

2024年 今年はまったことを思い出す

2024/12/18

NTTデータ先端技術株式会社

経営企画部 Microsoft技術センター

原田 幸太郎

はじめに

私の属性は インフラエンジニア です。

インフラエンジニアとは：

インフラエンジニアは、ITインフラの設計、構築、運用を担当する専門家です。彼らはサーバー、ネットワーク、ストレージなどの基盤技術を管理し、システムの安定性と効率性を確保します。開発系エンジニアがアプリケーションのコードを書くのに対し、インフラエンジニアはそのコードが動作する環境を整備し、最適化します。

異属性の方々にはピンとこない話になることも多々あると思いますが、
暖かくご視聴いただくと幸いです。

自己紹介

所属:NTTデータ先端技術株式会社

役割:コンサルタント

氏名:原田 幸太郎 (ハラダ コウタロウ)

職務経験年数 :

ITスペシャリスト (プラットフォーム) : 15年

ITスペシャリスト (クラウド) : 10年



教育とコンピテンシー

業務経験

- 全社横断組織でのコンサルティング・技術開発を担当
- 専門分野はクラウド (Azure・Microsoft 365) ・デバイス (PC・モバイル・VDI) 、他 Microsoft プロダクト全般

保有資格

- 各種 情報処理技術者試験
- Microsoft 認定資格
 - ✓ Microsoft Certified: Azure Solutions Architect Expert
 - ✓ Microsoft Certified: Azure DevOps Engineer Expert
 - ✓ Microsoft Certified: Power Platform Solution Architect Expert
 - ✓ 他
 - ✓ Microsoft Certified Trainer 2023-2024



特徴/業務知識

- Microsoft プロダクト全般への知見
- Microsoft プレミアサポートの特徴を理解した上でのインシデント対応

代表的なインダストリー＆プロジェクト経験

■ 医薬系 Azure 基盤構築プロジェクト

医薬系企業の Azure によるアプリケーション基盤構築プロジェクトに参画。
グランドデザイン策定から入り、プロジェクトキックオフ後は Azure 基盤チームのマネジメントを実施し、カットオーバー後の保守運用に関わる技術支援を実施。
(技術要素 : Azure 基盤 IaaS / 運用基盤)

■ 金融系 Azure 基盤構築プロジェクト

金融系企業の Azure によるマルチシステム基盤構築プロジェクトに参画。
グランドデザイン策定から提案支援から入り、プロジェクトキックオフ後は Azure 基盤チームのマネジメントと並行してコンサルおよび技術支援を実施。
(技術要素 : Azure 基盤 PaaS・IaaS / セキュリティ基盤 IDS・IPS / 運用基盤)

■ Azure 技術コンサルティング

医薬系 : Azure 基盤の設計・構築および維持運用改善に関するコンサルティング (技術要素 : Azure Monitor / Log Analytics)
保険系 : Azure データ分析基盤のグランドデザイン策定～ PoC 実施に関するコンサルティング (技術要素 : Azure SQL MI / Power BI)
化学系 : Azure IoT 基盤のグランドデザイン策定～ PoC 実施に関するコンサルティング (技術要素 : Azure IoT Hub / Raspberry Pi)
情報・通信系 : Azure 基盤構築自動化のグランドデザイン策定～ PoC 実施に関するコンサルティング (技術要素 : Azure Resource Manager / Powershell)

■ マイクロソフトプロダクト関連 技術評価

Azure 検討ガイドライン : Azure の技術要素・ノウハウをまとめたガイドラインおよびデザインパターン資料 (技術要素 : Azure IaaS / Azure PaaS)
性能解析方式ガイドライン : Windows サーバー性能解析のガイドライン資料 (技術要素 : SQL Server / IIS)

※一部、経歴を抜粋して記載しております

1. 休眠していた SendGrid のアカウント審査

SendGrid のアカウント審査とは:

Twilio SendGrid から警告、一時停止、非アクティブ化、または禁止通知を受け取りましたか? このガイドでは、さまざまなアカウント レビュー状態と、それらがアカウントにどのような意味を持つかについて説明します。最近 Twilio SendGrid アカウントにサインアップした場合、アカウントを長期間使用していない場合、またはログインしようとしたときにバナーやサポートへの問い合わせリクエストが表示された場合、アカウントがレビュー中である可能性があります。

サポートに問い合わせるとこんな感じのメールが来ます →

アカウントの審査を受けるには、このメールに次の内容を返信してください。

1. ユーザー 識別

- お客様の氏名は、お客様の身元を確認するためのものです
- LinkedIn、Facebook、Twitterなどの個人のソーシャルメディアプロフィール、またはGitHubやUpworkなどのオンラインポートフォリオで、お客様の氏名が表示されています
- ウェブサイトのドメインと一致するメールアドレス、またはドメインの所有権を確認する領収書のスクリーンショット

2. 使用目的

- あなたのビジネスの性質をよりよく理解するためにあなたの組織が提供するサービス/製品の完全な説明。

3. メールの種類

- トランザクションメールまたはマーケティングメールを送信しますか
- 受信者のメールアドレスはどのように収集(オプトイン)されますか?あなたの組織のアクセス可能なウェブサイトへのリンク、または登録フローのスクリーンショットを提供してください。ウェブサイトがまだ公開されていない場合は、サインアップページのモックアップで十分です
- マーケティングメールの場合:
 - オプトアウト方法として無料のワンクリック配信停止機能を使用しますか、それとも独自の方法がありますか?後者の場合は、マーケティングメールの下書きにウェブサイト/ URLへのリンクまたは登録解除リンクのスクリーンショットを含めてください
 - 組織のアクセス可能な Web サイトと、プライバシー ポリシーのリンク (利用可能な場合)

このリクエストには、できるだけ早く対応してください。私たちは、アカウントを稼働させることがいかに重要であるかを確実に理解しており、詳細な情報を提供することでプロセスをスピードアップするのに役立ちます。

私たちはあなたが何を作るのかを見るのを楽しみにしています!

1. 休眠していた SendGrid のアカウント審査

2023年11月～: 問い合わせを投げてても反応なし

2024年1月13日: ようやく反応あり、先の内容のメールを受領

2024年1月16日: アカウント審査のメール送信

2024年1月17日: 下記の内容にてリジェクト

このアカウントは第三者によって作成されているため、再度有効にすることはできません。 SendGridを引き続き使用するには、リセラーポータルまたは SendGrid からスタンドアロンとして新しいアカウントを開始してください。

→ 第三者と言うのは Azure からデプロイしたものであることを指すと思われる

2024年1月18日: 食い下がったものの再度下記の内容にてリジェクト

繰り返しになりますが、前述したように、アカウントは長い間非アクティブだったため、アカウントを再アクティブ化することはできません。続行する最善の方法は、新しいアカウントを作成することです。

2024年2月27日: ひたすら食い下がったものの最終的に審査は通らなかった

ちなみに新規に取得したアカウントについては普通に審査通りましたので、同様に Azure からデプロイした休眠アカウントの最有効化でのみはまる問題かと思います。

2. NFS を有効化したストレージアカウントのバックアップ

概要: 迂闊に NFS 有効化するとストレージアカウントの機能制約により苦勞するというお話

NFS 有効化により発生する機能制約:

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/storage/blobs/storage-feature-support-in-storage-accounts#standard-general-purpose-v2-accounts>

Blob のスナップショット・Blob のバージョン管理・ブロック BLOB のポイントインタイム リストア とかバックアップに関連する機能は軒並み制約を受けてます。

対処方法:

Web ジョブに AzCopy を食わせてバックアップ用のストレージアカウントにコピーするという力業になりました。

1. □ジックアプリで Source と Destination の SAS を生成して、HTTP コネクターで Web ジョブを呼び出す
2. Web ジョブでは受け取った SAS を使用して AzCopy で差分コピーを実行

学び:

- 変化に富んだ機能に迂闊に飛びつくべきではない
- 数十万の Blob のコピーとなると、さすがにトランザクションコストが目に見えて現れる

3. Application Gateway のカスタムエラーページ

概要: Application Gateway のカスタムエラーページは結構トリッキーな仕様になっているというお話

詳細:

Application Gateway のカスタムエラーページの設定では静的な HTML ファイルへの URL を指定するが、

- リダイレクトするわけではなく、この URL から HTML をキャッシュして独自の URL で公開する
- キャッシュを取得する際の送信 IP アドレスは Application Gateway のものではない
 - Gateway Manager と呼ばれる Azure 基盤側のコンポーネントが BLOB へアクセスしてコンテンツを取得し、Application Gateway のインスタンスに配布するように動作いたします

と言う仕様が内在している。

発生する事象:

キャッシュ取得処理が HTML を格納している Blob のファイアウォールを超えられず、Application Gateway のインスタンス再起動が起これるとキャッシュが消失してしまう。

対処:

根本対処には Blob のファイアウォールを全開放するしかないのではそれは嫌だということになり、用途を閉塞処理のみに限定し使うときは一時的にファイアウォールを解放して対処することになりました。

4. 続 さよなら？ Azureクラシック

<https://azure.microsoft.com/en-us/updates/cloud-services-retirement-announcement/>

(以下機械翻訳)

クラウド サービス (クラシック) 展開モデルは 2024 年 8 月 31 日に廃止されます

公開日: 2021年8月24日

2024 年 8 月 31 日をもって、Cloud Services (クラシック) デプロイ モデルは廃止されます。 その日までに、このモデルを使用してデプロイされたサービスを、Azure Resource Manager の Cloud Services (拡張サポート) に移行する必要があります。これにより、次のような新しい機能が提供されます。

- デプロイメント テンプレートのサポート。
- ロールベースのアクセス制御。
- 地域の回復力。

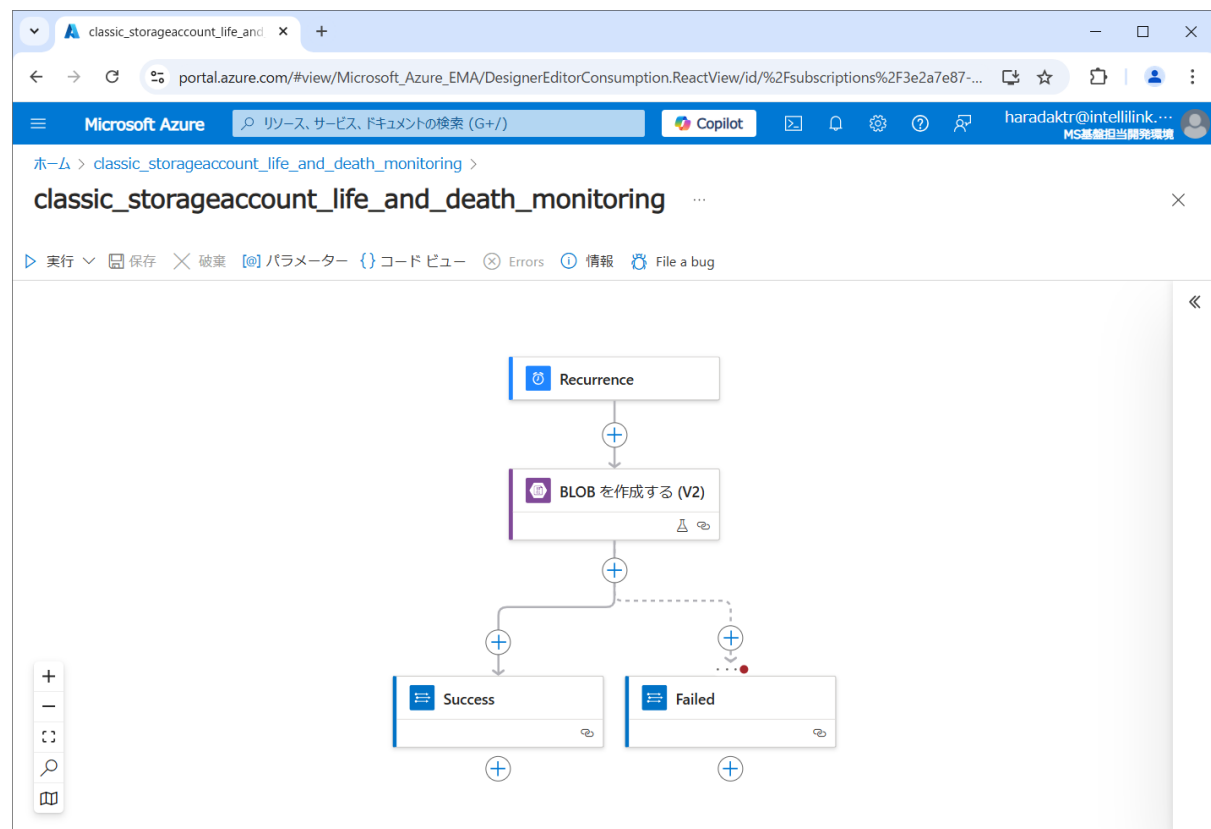
必要なアクション

Cloud Services (クラシック) を使用して展開されたクラウド サービスを引き続き使用するには、2024 年 8 月 31 日までに Resource Manager で[Cloud Services \(拡張サポート\) に移行してください](#)。

4. 続 さよなら？ Azureクラシック

今回生存確認を自動化してお持ちいたしました。

こんなロジックアプリから



こんなアラートが飛んでくることになっています



Fired:Sev1 Azure Monitor Alert classic_storageaccount_life_and_death_monitoring on msp-diagnostic-la (microsoft.operationalinsights/workspaces) at 11/7/2024 2:09:05 PM

[View the alert in Azure Monitor >](#)

[Investigate >](#)

Summary

Alert name	classic_storageaccount_life_and_death_monitoring
Severity	Sev1
Monitor condition	Fired

4. 続 さよなら？ Azureクラシック

2024/12/18時点でまだ生きてます...

という事で今回のライトニングトークもまたまた大失敗でした、すいません…またいつの日か。

mspazurerasto | ストレージ ブラウザー ☆ ☆ ...

ストレージ アカウント (クラシック)

検索

mspazurerasto

概要
アクティビティ ログ
問題の診断と解決
アクセス制御 (IAM)
ストレージ ブラウザー
データ ストレージ
セキュリティとネットワーク
データ管理
設定
監視
監視 (クラシック)
オートメーション
ヘルプ

お気に入り
最近表示した項目
BLOB コンテナ
ファイル共有
キュー
テーブル

ディレクトリの追加 アップロード アクセス レベルを変更します 最新の情報に更新 削除 コピー 貼り付け ...

最近表示した項目 > test

プレフィックスによる BLOB の検索 (大文字と小文字を区別)

アクティブな BLOB のみを表示する

すべての 75 項目の並べ替え

☐	名前	最終変更日 ↓	アクセス層	BLOB の種類	サイズ	リース状態
☐	20241218.txt	2024/12/18 9:00:02	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241217.txt	2024/12/17 9:00:01	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241216.txt	2024/12/16 9:00:02	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241215.txt	2024/12/15 9:00:01	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241214.txt	2024/12/14 9:00:02	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241213.txt	2024/12/13 9:00:02	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241212.txt	2024/12/12 9:00:00	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241211.txt	2024/12/11 9:00:00	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能
☐	20241210.txt	2024/12/10 9:00:00	-	ブロック BLOB	9 B	利用可能

予告: まだ諦めない、次回は生存確認を AI エージェント化してお持ちしたいと思います

5. ローカルブレイクアウト化による弊害

概要: Zscaler の IP アドレスによるファイアウォールの設定は激しく面倒と言うお話

設定値:

58.220.95.0/24 64.215.22.0/24 87.58.64.0/18 94.188.131.0/25 94.188.139.64/26
94.188.248.64/26 98.98.26.0/24 98.98.27.0/24 98.98.28.0/24 101.2.192.0/18
104.129.192.0/20 112.137.170.0/24 124.248.141.0/24 128.177.125.0/24 136.226.0.0/16
137.83.128.0/18 140.210.152.0/23 147.161.128.0/17 154.113.23.0/24 165.225.0.0/17
165.225.192.0/18 167.103.0.0/16 170.85.0.0/16 185.46.212.0/22 194.9.96.0/20
194.9.112.0/22 194.9.116.0/24 196.23.154.64/27 196.23.154.96/27 197.98.201.0/24
197.156.241.224/27 198.14.64.0/18 199.168.148.0/23 209.55.128.0/18 209.55.192.0/19
211.144.19.0/24 220.243.154.0/23 221.122.91.0/24

The image features a low-angle, wide shot of a modern city skyline under a clear blue sky. Two prominent skyscrapers with white and blue facades dominate the center. Other buildings of varying heights are visible in the background and foreground. The scene is captured in a cinematic style with a slight color grade. Overlaid in the center is the text "NTT Data" in a bold, white, sans-serif font.

NTT Data